

令和7年度 大田区立入新井第五小学校 自己評価 報告書

○ 本校の概要

・学校規模等…本年度は開校から93年目にあたる。児童数316名(9月1日)、学級数12学級(各学年2学級)、教職員数18名(管理職2名 学級担任12名 専科4名)
 ・学校の特色…本校の校風は穏やかで、これは、各町会、卒業生、保護者等、古くから本校にかかわりのある人々の温かな支えによるところが大きい。また、教育活動への支援として、スクールサポートいりご(グリーンサポーターや図書ボランティアなどの常時活動や、夏休みわくわくスクール等)の取組が年々充実している。児童は何事にも素直な気持ちで向かうことができる。児童は、学年の壁を越えて交流(たてわり班等)するなど、豊かなかかわり合いが見られる。
 ・本校の取組…文部科学省・国立教育政策研究所 教育課程実践検証協力校(6年目)、大田区教育委員会 子どもの「生きる力」を育むプログラム～大田区における特色ある教育の推進～実践研究校として、これまでの研究成果を生かしながら子どもの「生きる力」を育むプログラムの研究に取り組んでいる。

○ 自己評価及び学校関係者評価の結果の概要と改善策

大項目	方向性	取組内容	取組指標	取組評価	目標に対する成果指標
生予個 き測別 る困目 力難標 をな1 育成未 成来社 し来会 ますを 創造的 に	社会の様々な課題を自分事として捉え、主体的に考え、他者と協働し、問題解決していく意欲や、予測困難な未来社会を切り拓いていくために重要な創造力や課題解決力、情報活用能力を育成します。	①STEAM教育等の教科等横断的な学びや科学教育を推進し、課題解決力や新たな価値を創造する力の育成を図っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	保護者アンケートより 教員は、こどもが自ら考え判断する力や友達と協力していく力を育成していると思いますか。」 学校は学力の定着と学ぶ意欲の伸長を目指し、ICT機器(タブレット・電子黒板等)を活用した授業を実践していると思いますか。」	4:
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。		
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。		
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。		
		②学校内外での様々な体験活動や自己評価する習慣づくりを推進し、自ら考え判断する力や、他者と協働していく力の育成を図っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	こどもに対して、肯定的な回答の割合 4:「おおむねできた」と全教員が回答した。 3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。	3:
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。		
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。		
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。		
		③情報技術を適切に活用した授業の実施を通して、情報活用能力の育成を図っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	こどもに対して、肯定的な回答の割合 4:「おおむねできた」と全教員が回答した。 3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。	2:
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。		
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。		
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。		
お世個 お界別 たと目 をつ標 担な2 うがる る国 材際 を都 育成市 します	英語での実践的なコミュニケーション能力を高めるとともに、我が国や郷土の伝統文化に触れ、尊重する心や、協力していく態度を育成します。また、国際社会・地域社会に関心をもち、持続可能な社会を形成していく態度を形成します。	①外国語教育指導員の活用などにより、英語に慣れ親しみながら会話をする機会を増やし、英語力やコミュニケーション能力の向上、豊かな国際感覚の育成を図っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	保護者アンケートより 学校は外国語教員を効果的に活用して、外国語活動の授業を計画的に行い、コミュニケーション能力を育成していると思いますか。」 学校は国や地域の伝統や文化を大切にすると共に、地球規模の課題に対して解決に向けて考える力の育成を図っている。」	4:
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。		
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。		
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。		
		②我が国や郷土の伝統や文化の学習、人権教育を推進し、自分とは異なる文化や価値観をもつ相手を理解し、互いに尊重し合う心の育成を図っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	こどもに対して、肯定的な回答の割合 4:「おおむねできた」と全教員が回答した。 3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。	3:
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。		
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。		
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。		
		③現代社会における地球規模の課題を自分事として捉え、その解決に向けて考え、行動する力の育成を図っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	こどもに対して、肯定的な回答の割合 4:「おおむねできた」と全教員が回答した。 3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。	2:
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。		
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。		
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。		
					1:

<p>た一個 め人別 のひと の目標 基礎が 3となる 個性と 能力を 育成を 発揮す る</p>	<p>児童・生徒が豊かな人生を生きていく上で基礎となる力として、豊かな心や確かな学力、健やかな体を育成します。また、乳幼児期から中学校までの一貫性のある教育を推進します。</p>	<p>①道徳科を中心とした各教科等での学習などを通じて継続的に道徳教育を実施し、豊かな情操や道徳心の育成を図っている。</p>	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	<p>保護者アンケート</p> <p>学校は、道徳科を中心とした各教科等での学習を通して、豊かな情操や道徳心を育成していると思いますか。」</p> <p>学校は、学習習熟度に応じた指導を行い、確かな学力を育成していると思いますか。」</p>	4:		
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。				
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。				
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。				
		<p>②学習習熟度に応じた指導や個に応じた学習支援、各種検定の実施を通して、すべてのこどもに確かな学力の育成を図っている。</p>	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	<p>学校は、体力テストの結果を踏まえ、課題に対する体力向上に向けた運動に取り組ませていると思いますか。」</p> <p>に対して、肯定的な回答の割合</p>	3:		
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。				
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。				
		<p>③体育や保健体育の授業など様々な機会を通して、健康教育や食育を推進し、基本的な生活習慣の確立を図っている。</p>	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	<p>4:「おおむねできた」と全教員が回答した。</p> <p>3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。</p> <p>2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。</p>	2:		
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。				
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。				
		<p>④乳幼児期から中学校まで円滑な接続を行うため、保幼小の連携や小中一貫の視点に立った教育を行っている。</p>	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	<p>4:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。</p>	1:		
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。				
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。				

学個別 校別 力目標 ・ 教師 力を 向上 させ ます	校内研究等のOJTの充実を通して、教師の授業力を向上させます。また、質の高い教育を実現するため、学校の組織的な運営力を向上します。あわせて、教師がやりがいをもって働くことができる魅力的な環境づくりを進めます。	①児童・生徒一人ひとりの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実の視点による授業改善を行っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	児童のアンケートより 「授業がよくわかる。」 に対して肯定的な回答の割合 保護者のアンケートより 「学校は、学習習熟度に応じた指導を行い、確かな学力を育成していると思いますか。」	4:
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。		
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。		
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。		
②教職員がそれぞれの専門性を生かしたり、地域の特徴を生かしたりして教育活動を行っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	教職員がそれぞれの専門性を生かしたり、地域の特徴を生かしたりして教育活動を行っていると思いますか。」	3:		
	3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。				
	2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。				
	1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。				
③教職員の業務適正化等に取り組み、児童・生徒に教員が向き合う時間を確保する等、ウェルビーイングを高める取組を行っている。	4:「おおむね高まっている」と全教員が回答した。	「おおむねできた」と全教員が回答した。	2:		
	3:80%以上100%未満が「おおむね高まっている」と回答した。				
	2:60%以上80%未満が「おおむね高まっている」と回答した。				
	1:「おおむね高まっている」と回答した教員が60%未満であった。				
					1:
た自個 め別の の学目標 びく5 をいき 支援いき しますと 生きる	困難のある児童・生徒一人ひとりの状況にあわせて教育環境を整えとともに、相談機能の充実を図ることで、すべての児童・生徒が自分らしくいきいきと生きるための学びを支援します。	①インクルーシブ教育システムの構築に向けて、教員の資質・能力の向上や校内における支援体制の充実、特別支援教室巡回指導教員との連携等を行っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	保護者のアンケートより 「学校生活の中で、友達や先生に自分の気持ちをいえましたか。」 に対して肯定的な回答の割合 「おおむねできた」と全教員が回答した。	4:
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。		
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。		
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。		
②学校いじめ防止基本方針に沿って、いじめの未然防止、早期発見、早期対応等のための組織的な対応を実施している。	4:「組織的な対応ができた」と全教員が回答した。	3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。	3:		
	3:80%以上100%未満の教員が回答した。				
	2:60%以上80%未満の教員が回答した。				
	1:「組織的な対応ができた」と回答した教員が60%未満であった。				
③スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとの連携等、児童・生徒・保護者が相談しやすい環境を整備し、一人ひとりの能力や可能性を最大限に伸ばすことを意図した指導や支援を行っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	2:		
	3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。				
	2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。				
	1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。				
					1:
安柔個 心軟別 なで目 教創標 育造6 環的境 なを学 習習空 く間ま すと安 全・	学校施設について、ICT環境等の教育環境の整備を推進するとともに、児童・生徒の安全・安心を向上させるための教育を推進します。	①学校や地域の伝統・特色や、安心・安全な学校生活づくりを踏まえて、学習環境を整備している。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	保護者アンケートより 「学校は、避難訓練や安全指導日などを通して、危険や災害に対する教育を行っていると思いますか。」 に対して、肯定的な回答の割合 「おおむねできた」と全教員が回答した。	4:
			3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。		
			2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。		
			1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。		
②避難訓練や安全指導日などを通して、危険や災害に対する教育を関係機関と連携しながら進めている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。	3:		
	3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。				
	2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。				
	1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。				
					1:

					「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	2:										
						1:										
<p>個別目標 地域・家庭・地域の連携・協働による</p> <p>地域コミュニティの核としての学校づくりや地域の特色を生かした学校づくりを進めるとともに、学校・家庭・地域が連携・協働して、地域社会全体で子どもたちを育成します。</p>	<p>①「地域コミュニティの核としての学校づくり」を目指して地域と学校が連携・協働した様々な活動を実施している。</p>	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	<p>保護者アンケートより</p> <p>学校は地域・保護者との協力のもと、教育活動の充実に努めていると思いますか。」</p> <p>学校は、教育活動の様子や情報をホームページや学校だより・学年だより等を通して、保護者にきちんと伝えていくと思いますか。」</p> <p>に対して肯定的な回答の割合</p> <p>4:「おおむねできた」と全教員が回答した。</p> <p>3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。</p> <p>2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。</p>	4:												
		3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。		<p>3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。</p> <p>2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。</p>	<p>2:</p>											
		2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。				<p>1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。</p>	<p>3:</p>									
		1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。						<p>2:</p>								
		4:「おおむねできた」と全教員が回答した。							<p>2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。</p> <p>1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。</p>	<p>2:</p>						
		3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。									<p>1:</p>					
		2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。										<p>1:</p>				
		1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。											<p>1:</p>			
														<p>1:</p>		
															<p>1:</p>	
																<p>1:</p>